

令和元年5月17日

各位

八戸市医師会
臨床検査センター

お知らせ

平素、当検査センターをご利用いただきありがとうございます。

2016年4月から2019年3月までの菌種別薬剤感受性動向の集計結果が出ましたのでお届け致します。今回の耐性菌検出状況は下表の通りとなっております。

耐性菌検出状況

	2015 下	2016 上	2016 下	2017 上	2017 下	2018 上	2018 下
<i>E.coli</i> ESBL	42	42	35	53	54	52	50
<i>E.coli</i> AmpC			2	2	1	1	
<i>E.coli</i> ESBL+AmpC			1	1	2		1
<i>Kl.pneumoniae</i> ESBL	7	5	7	8	7	2	3
<i>Kl.pneumoniae</i> AmpC	2	2	2	5	1	7	1
<i>Kl.pneumoniae</i> ESBL+AmpC			5	8	5		
<i>Kl.oxytoca</i> ESBL	3	2	2	3	2	4	1
<i>Kl.oxytoca</i> AmpC					1	1	1
<i>Kl.oxytoca</i> ESBL+AmpC			1				
<i>Pr.mirabilis</i> ESBL	16	12	19	20	13	16	13
<i>Ps.aeruginosa</i> MDRP	5	4	3	1	1	3	2
<i>Ps.aeruginosa</i> MDRP MBL	3	2	1	1		1	
合計	78	69	78	102	87	87	72

検出者数（人）重複なし

耐性菌検出者数は減少しました。内訳を見てみますと、*Kl.pneumoniae* AmpC と *Pr.mirabilis* ESBL が減少しております。また、バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）は、今回1件増加して全体で2件となりました。

引き続き抗生剤適正使用に注意が必要と思われれます。

ご不明な点がございましたら、検査センター（TEL 43-7422）細菌検査室までお問い合わせ下さい。また、検査センターホームページ（<https://labo-hachinohe-ishikai.jp/>）の検査情報のページからも pdf 形式でダウンロードできますのでご活用下さい。